

科目番号	IB101				
科目名	技術定着1				
担当教員	岩成 麻子(県立森林大学校専任教員)ほか森林大学校専任教員全員				
科目区分	実習・学外訓練	人材養成の方針	◎即戦力	リーダー	地域貢献
対象学年	1年		授業形態	実習	
開講時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	単位数
授業時間数	15		コマ	(30 単位時間)	
実務経験のある教員による授業科目	—	左の実務経験の内容	—		
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	—	左の実務経験の内容	—		
実務経験を活かした授業内容	—				

目的	1年次の実習科目で履修した施業技術等の定着を図る。	
概要	造林学で学習した刈払い技術やシカ防護柵の点検・補修などの技術の定着を図るための実習を行う。	
キーワード	①刈払い技術 ②シカ防護柵の点検・補修	
関連する科目	林業機械学実習、造林学実習、森林計測学実習、測量学実習	
到達目標	○	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得
		森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得
		多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得
評価方法	実習で指示する各課題の到達度20%、出席時間数60%、履修態度20%	

授業計画	テーマ	講義内容
1～8	コンテナ苗植栽地の管理	生育状況調査・下刈り・補植
9～15	基礎技術定着	基礎技術定着のための反復訓練

テキスト	
参考書	
関連する資格	
備考	